

豊岡市「くらしの便利帳」の発行について

市では、市民生活に必要な情報を掲載する豊岡市「くらしの便利帳」を製作し、市内全世帯へ配布を行い、市民の利便性の向上を図ることとしている。

発行に当たっては、市の財政負担を伴わない行政情報の発信ができるように官民協働の事業手法を採用した。

このたび、豊岡市「くらしの便利帳」が完成し、市と協働して冊子を発行する事業者との発刊式を次のとおり行う。

1. 豊岡市「くらしの便利帳」発刊式

- (1) 日 時 平成21年7月14日(火)午後1時～
- (2) 場 所 豊岡市役所 市長室
- (3) 内 容 豊岡市「くらしの便利帳」の発刊に関する目録の贈呈
- 【贈呈者】事業者：株式会社 サイネックス
代表取締役社長 村田 よしまさ 吉優
- 【受領者】市：豊岡市長 中貝 宗治

2. 豊岡市「くらしの便利帳」の概要

- (1) 主な仕様
- 規 格 A4版(4色刷り)
- ペ ー ジ 約190ページ(表紙・裏表紙を含む)
- 部 数 35,000部(市内全世帯配布分と転入世帯などへの随時配布分)
- (2) 主な掲載内容
- 市の概要
- 市の組織、業務内容、各種手続・届出、行政サービス、主要公共施設など
- 平成16年の台風23号の教訓を踏まえた「防災」、緊急時の対応等の「緊急・医療」、コウノトリと共に生きるまちづくり、自然・歴史・文化・イベントなどの「地域資源」
- 企業などの広告
- 【特色】
- ・ 頁順の目次と目的別目次を作り、知りたい情報を容易に探せるようにした。
 - ・ 最初の方の頁に市のマスコット(コーちゃん、オーちゃん)を大きく紹介するとともに、随所にイラストとして活用し、市民が親しみやすい冊子になるように心がけた。
 - ・ 市の骨格である基本構想を紹介し、めざすまちの将来像が伝わるようにした。
 - ・ 本市の歴史を詳しく紹介し、市の成り立ちがよく理解できるようにした。
 - ・ 市民が自分のまちに誇りを持てるように、本市ゆかりの偉人の頁を作った。
 - ・ コウノトリ施策をイラストでわかりやすく紹介した。
 - ・ 前の方に多くの頁を割り、防災・救急関係を続きで詳しく掲載し、緊急時の対応

にすぐ役立つようにした。

- ・身近な子育て情報（幼児期における「運動遊び」、子どもの野生復帰大作戦、子育て支援メッセージ事業など）をわかりやすく掲載した。
- ・各種補助事業や各種相談をまとめて掲載し、市民の活用促進を図っている。

(3) 使用期間

2年以上

(4) 配布

発刊式後、約1カ月の間に市内全世帯へポスティングにより配布する。

3. 官民協働発行による経費節減額

7,342千円（印刷製本費4,594千円、配布費2,748千円）

市が原稿作成し、印刷製本と配布業務を業者委託する場合の経費見積額

<参考>

1. 作成経緯

- ・新市発足後の市民生活の混乱を避けるため、平成17年3月に合併協議会で新市の組織、業務内容などを掲載した冊子「豊岡市くらしのガイドブック」を製作し、平成17年3月に市内全世帯に配布した。
- ・しかし、合併後4年が経過し、現行と合わない掲載内容も多々あり、改訂版の発行は市民からも求められていた。
- ・よって、現在の市の組織、業務内容、各種手続、行政サービス等を掲載する豊岡市「くらしの便利帳」を作成し、市民の利便性の向上を図ることとした。

2. 官民協働発行経緯

市では、行政改革を進める中で、新たな財源の確保や経費節減を目的としたさまざまな取組みを行っている。よって、今回「くらしの便利帳」を発行するに当たっても、行政改革の一環となる手法（官民協働。事業者が市内の企業などから集めた広告収入により編集、印刷、および市内全世帯へ配布を行う）を用いることとした。

協働事業者

(株) サイネックス

〒542 0066 大阪市中央区瓦屋町3 6 13 06 - 6766 - 3333

(県内事業所 株式会社 サイネックス 姫路支店

〒670 0946 姫路市北条永良町64 079 - 222 - 7630)

〔問合せ〕政策調整部秘書広報課 23 - 1111